

電気科3年生ものづくり体験教室を開催 佐賀市立新栄小学校にて電子オルゴールを制作

令和元年11月19日(火)、26日(火)電気科3年1組の生徒13名の生徒が、新栄小学校を訪問し、6年1組、2組の児童を対象に、ものづくり体験教室を開催しました。内容は、半田ごてを使用して、電子オルゴールを制作するもので、高校生が小学生を指導しながら、楽しくものづくりを体験していました。電子オルゴールの箱は建築科3年生が制作したもので、この電子オルゴールは、電気科と建築科が協力して出来上がった作品です。



参加生徒の感想

- ・自分が教わるより教えることのほうが大変でしたが、完成した時の笑顔はとても印象に残っています。
- ・小学生はものすごく覚えが早く次々と作業が終わっていった。
- ・人が話をしているときはその人のほうを見て手を膝の上において私語をせず聞いていた。初心に裏返ることができました。
- ・小学生は素直で言うことを聞いてくれてスムーズにオルゴールを作ることができました。来年も交流が続いてほしいと思いました。
- ・最初は6年生の生徒たちも緊張していましたが、徐々に打ち解けていき、作業も少し教えるだけで覚えが早く、やりやすかったです。
- ・小学生といろいろな話をすることができてよかったです。このような交流がもっと続けばいいなと思った。
- ・自分で半田ごてをするのは簡単ですが、小学生に半田ごての使い方を教えるのはとても難しかったです。
- ・教えるのは大変だなという印象を受けました。怪我をしないか気配りが大切だなとも感じ、これから社会に出て気配りはとても大事だと感じました。